

雉子で三田市活性化

岡田ひなた (兵庫県立北摂三田高等学校)

研究のきっかけ

- ▶ 三田市に身近な動物保護に関わりたい
- ▶ 保護だけでなく三田市の活性化へ生かしたい

↓

- ▶ 日本の国鳥
- ▶ 三田市のマスコットキャラクター キッピー
- ▶ 北摂三田高校 校鳥

↳ **すべて雉子にあたる!!**

研究内容

専門家による説明 → 私一人の力では困難だと判断

雉子は留鳥
(留鳥→渡り鳥と違って、日本にずっといる鳥)

↓

「保護するためのデータ収集は現実的に困難」と助言をいただいた
(雉子の全国分布のデータがない)
(雉子は狩猟鳥→毎年放鳥されている)

↓

野生の雉子の生息数が正確に分からない

→ 野生の雉子の保護も考えつつ、私たちにどうして身近な雉子を他府県への三田市のPRに活用していこう!

三田市をPRするために ~アンケート結果~

①野生の雉子を見たことがあるか(画像や動画含めない)

はい:10 いいえ:28

➡ 予想とは違い、見たことのある人がいた
ただ、見たことのない人のほうが多いとわかる

↓ **このことを踏まえて...**

三田市をPRするために ~アンケート結果~

②雉子と聞いて何をイメージするか

キッピー 桃太郎 山 緑

大きい
珍しい
鯛(おいしい)
きびだんご
キッピーモール
飛べない
尾羽が長い
田舎
茶摘みの時期にいる
かわい
顔が小さい
怖そう

➡ 全体的なイメージとしては予想通りだった
・①より、見たことがない人は多いものの、雉子に対して様々なイメージがあった

特に、鯛に関しては食べたことのある人がいることに対して驚いたのと同時に昔から狩猟鳥であることに納得した

三田市をPRするために ~アンケート結果~

③三田市のPR方法について、魅力的に感じるもの



①新施設→動物園と少し視野を変えて、野生の雉子を中心に学習見学施設

②オリジナル商品→三田だけの魅力や豆知識を詰め込んだ商品(お土産として買える、思い出になるもの)

③キャラクター→雉子の特徴・習性を盛り込んだ「三田といえは」と思い出してもらえるもの

今後の展望

アンケート結果より

三田市のPR方法 → 1.新施設建設 2.オリジナル商品

↓

実現可能な製作案を考案する

1. 施設名
・事業目的、ねらい
・参加対象、定員
・テーマ
⇒施設利用学習

2. ネーミング
・パッケージ
・キャッチコピー
(食べ物の場合;手作り教室)

参考文献

- ▶ キジ-Wikipedia
- ▶ 【雉始雛】日本の国鳥に選ばれた理由とは?
- ▶ キジ日本野鳥の会 京都支部